



うえすと老上

思いやりの心を広げ、コロナ終息を願う

老上西学区まちづくり協議会
会長 伊庭 健治



今年度もまちづくり協議会に対しまして、ご支援・ご協力を賜りありがとうございました。

昨年度に引き続き今年度も新型コロナウイルスが猛威を振るい、残念ながら、計画していた主要事業を中止せざるを得ない状況になりました。

私たちの「まちづくり協議会」は地域のふれあい、福祉の推進、防災・防犯、交通安全、青少年の健全育成などを通じて「まちづくり」に取り組んでおりますが、コロナ禍であっても「地域再生計画の策定」などに取り組み、今後も引き続き学区民一人一人が安心・安全に暮らせるまちづくりを目指します。

先人の方々が培われた英知を基に、皆様方の大切な命を守り、思いやりの心を広げると共に、このコロナの終息を願い、皆様と共にこの緊急事態を乗り越えて行き、そして、「まちづくり協議会」の将来へのさらなる飛躍・躍進を目指して行きたいと思えます。

今後とも皆様のご指導・ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願いします。

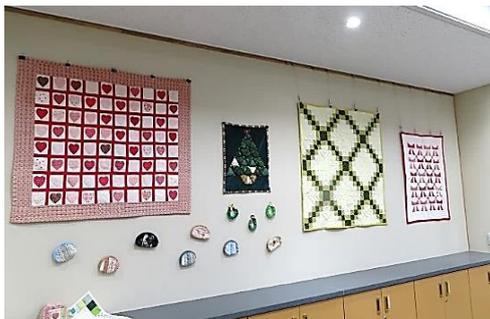
まちの小さな美術館

12月

布の魔法使い師

よし池町:前田香代子さん

布片を縫い合わせて1枚の大きな布を作る手芸技法をパッチワークと言います。
モザイク風に接ぎ合わせる事で様々な模様が楽しめます。



1月

手作りカヌー

矢橋町:服部勝義さん

今回展示のカヌーは、今までの小さな美術館で最大の展示作品となりました。一人でのんびりと湖面を進むと、最高の時間を楽しめるので、皆さんもパドリング(※)に挑戦してみませんか!!

※パドルで水をかいて、カヌーを進めること。



2月

花のアート

南笠町 田村とみ子さん

これらの作品は、畑仕事に行く道端や、庭先などに咲く花々や蔓、葉、茎根を専用乾燥シートに挟んで乾燥させた物も使っています。



編集・発行

老上西学区まちづくり協議会(老上西まちづくりセンター内)

〒525-0066 草津市矢橋町 526 番地 1 TEL: 565-1995 FAX: 565-2000

URL http://www.machikyou.jp/oikami_nishi/

E-mail: oinishi@machikyou.jp

LINE 公式アカウント



老上西学区 1月31日現在

人口 8,688 (+10)

世帯数 3,369 (+10)

(`21年10月31日との比較)

福祉のページ

コロナ禍でも活動を止めない!

老上西学区社会福祉協議会
会長 服部 勝義



令和3年度を振り返ってみますと、言わずとも「新型コロナウイルス感染拡大」に始まり、「新型コロナウイルス感染拡大」に終わった1年となってしまいました。

令和2年の年初から始まった未知の「新型コロナウイルス」。世界がパニックに陥り、極端な対策を打出し社会活動が止まってしまいました。

令和3年には「withコロナ」が叫ばれるようになり、社会活動を止めないでコロナと共に生活を続けなければならぬと人々が立ち上がっています。

老上西学区社会福祉協議会といたしましても「コロナ禍でも活動を止めない」「コロナ禍で何が出来るか」を活動の柱に協議を重ねてまいりました。

11月には「安心して暮らせるまちづくり」を念頭に、「地域安心声掛け訓練」＝認知症の高齢者に声をかけ自宅に送り届ける訓練を実施し、12月にはオンラインによる「認知症サポーター養成講座」＝密を避けながら研修会の開催方法を初めて試みました。

また、学区まちづくり協議会やボランティアグループ「たすけ愛隊 ママの手」とも手を携えて地域福祉活動を実践してまいりました。

新年度(令和4年度)も新型コロナウイルスの感染状況や社会情勢を勘案しながら、停滞することなく地域福祉活動を続けてまいります。今後とも学区民の皆様方のご支援とご協力をお願い申し上げます。

賛助会員加入のお礼

昨年11月～12月に老上西学区内の企業様に賛助会員の募集、協力をお願い致しました所、26社から合計175,000円の賛助会費をいただきました。また、思いやりの箱を4カ所設置し、多くのご協力をいただきました。社会福祉活動の貴重な財源として大切に活用いたします。



令和3年度 社会福祉功労者表彰

草津市社会福祉協議会では、毎年、社会福祉活動の推進に寄与されました方々を社会福祉功労者として、その功績を称えて表彰しています。

老上西学区では、令和3年度は3名の方が表彰されましたのでご紹介いたします。



◎長年にわたり、社会福祉事業関係団体等の役員として地域福祉活動の推進に尽力された。

中西 安子さん(新浜町)

◎長年にわたり地域福祉活動の推進に尽力された。

田村 久枝さん(矢橋町)、林 由香理さん(鳩が森町)

おめでとうございます。

今後のご活躍をお祈りいたします。

第2回福祉委員会研修会

12月11日(土)、老上西まちづくりセンターに社会医療法人誠光会淡海ふれあい病院の看護部長 堀池昌子様を講師にお迎えして、『地域の方がすこやかに過ごしてもらうための病院が果たす役割』について、講話いただきました。

淡海ふれあい病院は、地域医療支援病院として、令和2年10月1日に開院されました。急性期の治療が終了した後、もう少し入院治療を必要とされる患者さんや長期療養を必要とする患者さんに対応されておられます。また、患者さんや家族が不安に思っている事や困っている事にも気軽に相談に乗っていただけます。

研修会当日は、33名の参加があり、参加者からの質問にも丁寧に答えて下さいました。

もし、少しでも不安な事や介護の事で悩んでおられたら一度、淡海ふれあい病院に相談してみして下さい。(H)



老上西小学校



地域協働合校

老上西小学校では、地域協働合校の事業として、様々な学習活動を地域の方に支援していただいています。感染症対策が続く中ですが、今年度も栽培活動や家庭科学習サポート、図書館運営や環境整備など様々な分野でご支援いただきました。

老上西農業合校の方々には、野菜や米の栽培のご支援をいただきました。大きな芋や大根、そしてお米を収穫できて、子どもたちはとても喜んでいました。

また、図書館の環境整備や毎日の開館のご支援、家庭科の裁縫のサポートもいただいたおかげで、充実した学習ができました。本当にありがとうございました。

新春書き初め大会 LET'S TRY

新年1月8日(土)、地域協働合校とわんぱくプラザ老上西共催で「新春書き初め大会」が開催されました。

昨年に続いて、小学校体育館を会場にコロナ感染症防止対策をとっての開催となりました。

草川薫人先生による書道パフォーマンスで、干支「虎」の文字を、大筆で書かれ、続いて2名の子どもにより今年に掛ける思いを書き添えました。



【体育研究発表】

老上西小学校は、令和4年度の全国学校体育研究大会滋賀大会で授業公開をすることになっています。本年度は、11月にプレ大会として授業を公開しました。本校の研究テーマは、「主体的な学びがうまれる授業づくり～子どもの困り感から共に学ぶ授業を創る～」としています。

4年生は、保健の分野で「育ちゆく体と私たち～私のぐんぐん成長大作戦～」という学習をしました。これから、心や体がどんな風に成長するかを学んで、成長への期待感を高めました。

6年生は、体づくり運動の分野で「ラグリンピック ～めざせ私たちの金メダル～」という学習をしました。スポーツ選手等がよくウォーミングアップに使うラダー(はしご)を使った運動に取り組み、一人で技術を高めたり、グループで動きを合わしたりして、ステップを楽しみました。いよいよ来年度は、本大会で全国に向けて老上西小学校の体育科の学習を発表します。



天まで届け つながいのツリー わんぱくクリスマス会

12月11日(土)、わんぱくプラザ老上西のクリスマス会は、36名の子どもたちとサポーターの皆さんで楽しく過ごしました。子どもたちは4つのグループに分かれて活動しました。

今回は、飲食を伴う活動を行わなかった代わりに、子どもたちによるカップケーキ作りに挑戦し、生地作りから型に収めて焼き上げるまで、子どもたちは楽しく調理していました。別のチームでは、ペットボトルツリー工作とペットボトルキャップを使い、ポリシートのタペストリー(壁画・3m×3m)作りをしました。カップケーキは、出来上がりを各自で持ち帰り美味しく頂きました。

ペットボトルツリーは、当日に点灯を行い、まちづくりセンターの前庭を毎晩照らしています(2022年3月まで)。タペストリー(壁画)は、老西のマスコットキャラクター「にしべい」の顔をペットボトルキャップで描き、防水保護を施した完成品を2月2日にまちづくりセンターの玄関右側の壁面に掲げ、笑顔のにしべいがお目見えしました。



老上西学区まちづくり協議会の事業予定 (3月・4月)

3/13 日 ふれあい音楽まつり
13:30~

プロによる管弦合奏です♪
迫る音楽をぜひお聴きください

場所 老上西小学校
◎お申込先着 300名

※感染防止対策の為、
制限させていただきま

申込方法 (申込書は全
申込書をご記入の上
くりセンターまでお持ちください。



抽選会もあるよ☆



会員募集

《わんぱくプラザ老上西》
わくわくイベントがたくさんあります。一緒に楽しみましょう。お手伝いいただける大人の方も大募集です!

《やすらぎ学級》
3B 体操・健康マージャン・うた声・各種体験講座等

《老上西フリーファーマーズ》
里芋友の会・じゃがいも友の会
貸農園もあります。

《菊を育てる会》
大輪の菊を咲かせましょう

お問い合わせはセンターまで

4/22 金 19:30~
老上西学区

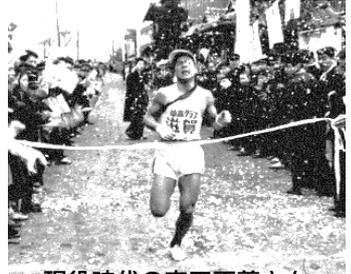
まちづくり協議会評議員会

4/26 火 19:30~
老上西学区

社会福祉協議会総会

うえすと老上 こ～んな人 「駅伝人生」 矢橋町 森田正義さん

初めての陸上は草津中学校の時に、「中学校から狼川(南笠)」の往復4キロをオープン参加で走られました。草津高等学校に入学後は、クラブ活動として陸上部に入部。短距離から中距離の選手でした。駅伝にはもちろん出場、高校駅伝(全国高等学校駅伝競走大会)は今年72回目ですが、第4回(昭和29年)から第12回(昭和36年)まで草津高校は滋賀県代表として出場し、森田さんは第4回から第6回まで3年連続で出場。その後は「草高クラブ」で「淡路島一周 西日本府県対抗駅伝大会」(1区)にも出場されました。



現役時代の森田正義さん

草津市役所奉職後も体育文化の発展に取り組み、50歳で退職された後も草津スポーツの歩みを築いて来られました。

「老上歩こう会」の立ち上げや矢橋帰帆島でのスポーツ大会の開催に取組み、老上体育振興会の初代会長など歴任、今も地域のスポーツ文化を初め、様々な地域課題の解決に取り組んでおられます。

私の一文字

第三保育所 所長 三木美紀子さん

「先生の笑っている顔が好き」。担任していた子どもからもらったメッセージ。

私は子どもたちと一緒に笑って過ごしていたんだと、嬉しい気持ちになりました。

「笑う門には福来たる」。今はしんどいことも多いですが、周りの人と笑いあって元気に過ごしていきたいです。大人は、子どもの笑顔で元気をもらい、子どもたちは、笑顔いっぱいので、元気に育ってほしいと願っています。



日☆☆雑☆☆感

「老上西」「オイニシ」と言っても、「どこ、どこ」と、なかなかわかってもらえない。JR南草津駅から、びわ湖へ向かったところ、と言えば「ああ、あの辺か」。「老上西」が誕生してまだ7年。認知度の低いのも無理ない。「老西」が一発でわかる何かがある。「メ」=目立つ。「リ」=理解される。「コ」=好感度が持てる。この三拍子そろった「老西」の名物とか、シンボルを探し当てれば、いいのだが・・・と、日々考えている。(S)

おいにし川柳

あれこれ大事 これも大事
散歩道 琵琶湖のほとり
今日も行く 伊庭スギ

脳活クイズ

問題
何と読むのでしょうか?
水の中で生きています。

- A: 蜆
- B: 雲丹



答えは、うえすと老上
24号のどこかにあるよ!